

以下、本文-----

課題名：MSM に対する HIV 検査提供に有効な要因に関する研究

1. 研究の対象

20 歳以上の MSM と自認し、研究期間中に性病検査を希望し、検査後にアンケートへの回答の意思を示した方

2. 研究目的・方法

a. 目的：沖縄県において、HIV 検査を保健所以外の民間クリニックで実施するに必要なデータ収集。

b. 研究期間：倫理審査承認後から 2021 年 3 月 31 日

c. 方法：

概要 沖縄県内の 5 カ所の病院・クリニック(アドベンチストメディカルセンター、中部徳洲会病院、なしろハルンクリニック、クリニックおもろまち、名嘉病院)において、クーポン券を保有する MSM を対象とした性病検査（HIV＋梅毒）を行い、終了後に無記名アンケートを記載して投函してもらいます。

研究の説明は琉球大学 HP および那覇市を拠点とする公益財団法人・エイズ予防財団の県内支部である当事者団体（NANKR）のホームページに掲載します。

公募方法と人数：インターネットで募集し NANKR に電話で申し込みをします。先着 50 名。参加の意思を持つと確認できた方にクーポン券を有効化するための整理番号を伝えます。

参加者は希望する病院・クリニックにてクーポン券を提示し、自己負担 1,000 円で性病検査を受けることができます。残りの検査費用は本研究費で賄います。

検査終了後にアンケート用紙を渡しますので、匿名で記入後に研究者宛の封筒に入れて投函して下さい。

アンケート用紙の冒頭に本研究への参加意思を確認するチェック欄への記入をお願いします。

d. 研究費用

本研究は厚生労働省科学研究費で支弁されます。

（厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業 ：20HB1006）

自己負担 1000 円を除く検査費用については、検査機関終了後に各医療施設より琉球大学宛てに HIV・梅毒検査実施事業実績報告書（別紙 1）と請求書（別紙 2）を送付し精算します。

e. 研究の評価

回答されたアンケートにより、MSMの方が民間医療施設でのHIV検査をより受けやすい環境整備のために解析します。また従来の保健所での検査とHIV陽性数や陽性割合を比較検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究参加者が匿名で記載したアンケート

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

国立大学法人琉球大学大学院 感染症・呼吸器・消化器内科学 健山正男

098-895-3331 (内線 1144)

-----以上